



行者の道を歩きました (右上の写真は「穴滝」)

田束山の てっぺん目指して!

11月23日(水)、「秋のふるさと探訪会」が行われ、中学生からシニア世代まで約30人が参加し、歌津樋の口の荒沢不動尊から、田束山頂まで「行者の道」の散策を楽しみました。

文化財保護委員の皆さんから、田束山の歴史についての説明を受けながら、途中「穴滝」、「蜘蛛滝」、「寂光寺跡」などに立ち寄り、山頂を目指しました。

山頂に到着後は、田束山レストハウス前駐車場で温かい豚汁を食べながら、参加者同士の親睦の輪を深めました。



水の冷たさも忘れて

旧志津川町内の小学6年生を対象に、地域の歴史や自然環境などを年5回シリーズで学ぶ「ふるさと学習会」。11月26日(土)に最後の講座「鮭の学習」が行われました。

「鮭は北の海で育ち、子孫を残すため生まれた川に帰ってくる」との説明を受けた後、八幡川中流のやな場を網で囲い、希望者が鮭のつかみ取りに挑戦しました。

冷たい風が強く日でしたが、子どもたちは寒さにも負けず、飛び跳ねる鮭と真剣勝負。全身びしょぬれになりながら鮭つかみを体験しました。



鮭のつかみ取りに挑戦



高度救命処置用資機材を装備する救急車

高規格救急車を配備

南三陸消防署歌津出張所に、高規格救急自動車¹が配備され、12月8日(木)から運用が開始されました。

車内には、心電図伝送装置に加え、気道確保用資機材や輸液用資機材など、高度救命処置用資機材が新たに装備されました。

救急患者をこの車両で搬送する場合は、救急救命士の資格を持つ署員が、医師の指示を受けて救命処置をとることが可能となります。

しめ縄作り教室

12月18日(日)、しめ縄づくり教室が入谷公民館で行われました。

会場には、手作りのしめ縄で正月を迎えようという方など約40人が集まり、入谷地区の高齢者の皆さんから数種類のしめ縄作りの説明を受けた後、思い思いにしめ縄を作りあげました。

初めて参加した受講者は、「わら縄をなうのは初めて。自分にできるものか不安でしたが、やってみると思ったより上手くできました。参加して良かったです。」と感想を話していました。



家族で参加しました